

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和6年度学校評価 結果

学校評価表作成について変更した点は朱書きしています

達成度(評価)			
A	B	C	D
十分達成できている	おおむね達成できている	やや不十分である	不十分である

学校名	太良町立大浦小学校
1 前年度評価結果の概要	

2 学校教育目標	ひこばえの心をもち、強く・かしこく・美しく生きる子どもの育成を図る
----------	-----------------------------------

3 本年度の重点目標	①確かな学力の向上、及び主体的・対話的に学び自信をもって表現する子どもの育成を図る。 ②自己肯定感や自己有用感をもち、人を思いやる豊かな心の育成、及び、ふるさと大浦を誇りに思う心の育成を図る。 ③粘り強く何事にも挑戦する児童の育成、及び、自他ともに健康と命を大切にする態度の育成を図る。 ④ワークライフバランスを保ち、働き方改革に対する教職員の根本的な意識改革の充実を図る。
------------	--

4 重点取組内容・成果指標	5 最終評価	主な担当者
---------------	--------	-------

(1) 共通評価項目		
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (教育目標)
●学力の向上	○主体的・対話的に学び自信をもって表現する子どもの育成	○「文章を書く時に相手や目的に合わせて伝えたいことを分かりやすく書いていく」「話し合いで、自分の考えを伝えたり友達と比べたりして考えることができている」と回答した児童80%以上。
	●児童が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感謝する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○「自分にはよいところがある」「自分は誰かの役に立っている」の項目で肯定的な回答をした児童90%以上。
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○「まわりの人たちや、困っている人に優しくしている」の項目で肯定的な回答をした児童90%以上。
	●○児童が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●「先生はあなたのおいところを認めてくれていると思う」と回答した児童90%以上 ●「将来の夢や目標を持っているにつけて肯定的な回答をした児童90%以上
	○基本的な生活習慣の定着	○「あいさつ上手、片づけ上手、すごさ方上手、お話し上手の項目でよくできる」と答える児童90%以上
	●「正しい生活習慣の形成」 ●「正しい食習慣と食の自己管理能力の育成」	○「ひこばえがんばりカード」で就寝時間を守ることができている児童55%以上 ●「健康に良い食事をしている」児童80%以上
	○運動に親しむ児童の育成	○「授業や休み時間など学校生活において体を動かすことが好きだ」と回答する児童85%以上
	●業務効率化の推進と時間外在校時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校時間の上限を遵守する。
	○学校組織力の向上	○「プロジェクトやブロック制を意識した業務ができた」と答える教員90%以上 ○「プロジェクトの内容改善を進んで行った」と答える職員90%以上
	○特別支援教育の充実	○教員の専門性と意識の向上 ○「特別支援に関する専門性や意識が向上した」と答える職員90%以上。
(2) 本年度重点的に取り組む独自評価項目		
評価項目	重点取組 取組内容	成果指標 (教育目標)
○特別支援教育の充実	○教員の専門性と意識の向上	○「特別支援に関する研修会を実施する。」「子ども支援連絡会等で情報共有すると同時にケース会議を開催して個別の支援の対応を図る。」

5 総合評価・次年度への展望	・今年度の目標をしっかりと意識ながら、全職員一丸となって教育活動に取り組み成果を上げることができた。中間評価を行う際に進捗状況をしっかりと振り返り、その後の対策を立てたことで、最終評価では3つの項目でB評価からA評価となった。 ・学力向上については、これまでの取組が確実に児童の力となっている。また、今年度は自己肯定感や自己有用感を高めるような取組、児童が運動に親しむことができるよう取組を充実させ成果が出たことがとてもよかったです。 ・教職員の働き方に対する意識が高まってきた。今後も、業務内容の工夫改善を推進し、教職員がチーム一丸となって職務を行うことができるよう環境づくりを行っていきたい。
----------------	--